

第73回全国学校給食研究協議大会開催要項

- 1 趣 旨 学校における食育を推進する上で重要な役割を担う学校給食の在り方について研究協議を行い、併せて学校給食関係者の資質の向上を図る。
- 2 主 題 次代を担う子どもたちの心身の健康を育むために
～ 子どもの具える可能性を高める学校給食の役割 ～
- 3 主 催 文部科学省、一般社団法人全国学校給食推進連合会、公益社団法人全国学校栄養士協議会
- 4 期 日 令和4年10月13日（木）・14日（金）
- 5 開催地 東京都渋谷区（オンライン開催）
※ 見逃し配信を行う予定
- 6 会 場

【全体会】 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）
【分科会】 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

分科会名及び研究主題		会場
1	学校給食を活用し教職員が連携した小学校における食育	国立オリンピック記念青少年総合センター
2	学校給食を活用し教職員が連携した中学校における食育	国立オリンピック記念青少年総合センター
3	特別支援学校における教職員が連携した学校給食の提供及び食に関する指導	国立オリンピック記念青少年総合センター
4	学校経営に食育を位置付け栄養教諭を中心として推進するための方策	国立オリンピック記念青少年総合センター
5	社会的課題に対応した学校給食の充実	国立オリンピック記念青少年総合センター
6	組織的に食物アレルギーに対応した学校給食の提供及び個別的な相談指導の在り方	国立オリンピック記念青少年総合センター
7	学校給食の調理の工夫及び栄養管理の在り方	国立オリンピック記念青少年総合センター
8	安全・安心な食品選定及び衛生管理や緊急時対応の在り方	国立オリンピック記念青少年総合センター

7 日 程

< 2日間の流れ >

		1000	10:30	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30	14:45	15:15	15:45	16:40
10月13日(木)	都道府県代表会議	受付				開会式	表彰式	行政説明	休憩	シンポジウム等			
		分科会打ち合わせ	表彰者の写真撮影	協賛事業者のCM配信									
		CM配信		休憩等：協賛事業者のCM配信									

		9:30	10:30	12:30	13:30	15:30
10月14日(金)	受付	協賛事業者のCM、各管内取組・弁当紹介プレゼン配信		分科会 (8分科会：実践発表/研究協議)	休憩等	分科会 (8分科会：研究協議/指導助言/講義)
		休憩等：協賛事業者のCM配信				

<2日間の内容>

- (1) 開会式
- (2) 「文部科学大臣表彰」表彰式・受賞者記念撮影
- (3) 文部科学省説明
- (4) シンポジウム ○ テーマ 学校における食育推進のための学校給食の役割
～ 学校給食の時間における指導の在り方 ～

コーディネーター	文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課食育調査官	山 上 望
シンポジスト	宇都宮市立上河内東小学校 副校長	岸 敦 子
	品川区立八塩学園 教諭	加 藤 健 太
	大分県中津市立東中津中学校 栄養教諭	阿 部 睦 未
	さいたま市立栄和小学校 栄養教諭	東 田 雅 美
	文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課学校給食調査官	齊 藤 る み

- (5) 分科会 学校給食の管理及び食に関する指導について8分科会を設定し、各研究主題に沿って研究協議を行う。

※分科会研究主題・研究協議内容・発表者・指導助言者は別紙一覧のとおり

8 参加者

- ・ 学校給食実施校の校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員
- ・ 学校給食共同調理場の長、学校給食調理員等
- ・ 保護者
- ・ 都道府県及び政令指定都市並びに市区町村教育委員会の学校給食・食育関係者
- ・ その他学校給食・食育関係者

9 事前打合せ会

会議名	日時	会場	参加者
都道府県担当者会議	10月13日(木)	国立オリンピック記念青少年総合センター	主催者、各都道府県教育委員会
分科会打合せ会	10月13日(木)	国立オリンピック記念青少年総合センター	主催者、発表者、指導助言者、進行・会場責任者

10 参加申込み

申込期限 令和4年9月2日(金)

11 参加費

大会参加費 1人3,000円(冊子のみ希望の場合、1,500円)

【問合せ先】 第73回全国学校給食研究協議大会実行委員会事務局

第73回全国学校給食研究協議大会 発表者・指導助言者 一覧表

分科会	研究主題	研究協議内容	発表者	指導助言者
第1分科会	学校給食を活用し教職員が連携した小学校における食育	① 学校給食を活用した食に関する指導の進め方 ② 学校給食を中心にした食育の推進体制の在り方 ③ 食育推進のための家庭や地域等との効果的な連携の在り方	神奈川県相模原市立大沢小学校 栄養教諭 栗山美香 京都府長岡京市立長岡第九小学校 栄養教諭 鎌田奈都美 岡山県西栗倉村立西栗倉小学校 栄養教諭 尾久土梨加	武庫川女子大学教育学科 准教授 藤本勇二 徳島市教育委員会学校教育課 指導主事 藤井真紀代
第2分科会	学校給食を活用し教職員が連携した中学校における食育	① 学校給食を活用した食に関する指導の進め方 ② 学校給食を中心にした食育の推進体制の在り方 ③ 食育推進のための家庭や地域等との効果的な連携の在り方	秋田県大館市立下川沼中学校 栄養教諭 津谷早苗 山梨県甲斐市立竜王中学校 栄養教諭 守屋愛子 大阪府箕面市立第一中学校 指導栄養教諭 中間麻由美	畿央大学健康栄養学科 准教授 宮前眞智子 愛知県教育委員会保健体育課 主査 伊藤正志
第3分科会	特別支援学校における教職員が連携した学校給食の提供及び食に関する指導	① 児童生徒の実態に応じた摂食指導の進め方 ② 特別支援学校における学校給食を活用した食育の進め方 ③ 食育推進のための家庭や地域等との効果的な連携の在り方	北海道真駒内養護学校 栄養教諭 植村智子 自立活動教諭 皆川悦子 石川県立盲学校 栄養管理専門員 谷内典子 島根県立益田養護学校 栄養教諭 熊谷早希子	淑徳大学看護栄養学部栄養学科 教授 藤谷朝実 佐賀県教育庁保健体育課 指導主事 林佳代子
第4分科会	学校経営に食育を位置付け栄養教諭を中心として推進するための方策	① 学校経営における食育の必要性と位置付け及び推進体制の在り方 ② 栄養教諭を中心として全教職員が連携した食育の進め方 ③ 食育の評価と学校経営改善の在り方	栃木県野木町立新橋小学校 栄養教諭 谷田貝洋子 福井県越前市北日野小学校 校長 近藤雅樹 奈良県広陵町立広陵北小学校 栄養教諭 中島育子	新潟医療福祉大学健康科学部健康栄養学科 教授 森泉哲也 東京都調布市立深大寺小学校 校長 濱松章洋
第5分科会	社会的課題に対応した学校給食の充実	① 食品ロスの削減や地場産物・国産食材の活用に関する流通及び納入体制の整備の在り方 ② 食品ロスの削減や地場産物・国産食材の活用に関する調理環境の整備及び献立作成の在り方 ③ 災害時の学校給食実施体制の構築	東京都狛江市立緑野小学校 学校栄養職員 菅田望 長野県高山村立高山中学校(高山村学校給食センター) 栄養教諭 北山智恵 高知県大月町立大月中学校 栄養教諭 鎌田梓美	神奈川工科大学管理栄養学科 教授 饗場直美 福岡県春日市立須玖小学校 教頭 鏡和枝
第6分科会	組織的に食物アレルギーに対応した学校給食の提供及び個別の相談指導の在り方	① 食物アレルギー対応方針やマニュアル等の策定と組織的な食物アレルギー対応の進め方 ② 誤配・誤食防止の手立てと、緊急時対応及び研修の進め方 ③ 食生活全体の質の向上を目指す個別指導の効果的な進め方	山形県米沢市立西部小学校 栄養教諭 鈴木美貴子 静岡県島田市立初倉小学校 栄養教諭 久保田由美子 鳥取県北栄町立北条小学校 栄養教諭 中井利江子	昭和大学医学部小児科学講座 管理栄養士 長谷川実穂 和歌山県教育庁学校教育局教育支援課 班長 鎌田敦子
第7分科会	学校給食の調理の工夫及び栄養管理の在り方	① 大量調理に対応した調理の工夫の在り方 ② 学校給食摂取基準や児童生徒の実態を踏まえ教職員が連携した栄養管理の在り方 ③ 学校給食をモデルとした家庭や地域との連携による食に関する自己管理能力の育成の在り方	新潟県新発田市立東小学校 栄養教諭 永倉弘子 富山県氷見市立比美乃江小学校 栄養教諭 小間陽子 兵庫県宝塚市立宝塚小学校 栄養教諭 角谷千尋	公益社団法人全国学校栄養士協議会 会長 長島美保子 群馬県安中市立第二中学校 栄養教諭 渡邊靖江
第8分科会	安全・安心な食品選定及び衛生管理や緊急時対応の在り方	① 安全・安心な食品の選定と関係機関との連携の在り方 ② 衛生管理徹底のための学校給食施設設備の整備及び運用の在り方 ③ 学校と連携した衛生管理の徹底と緊急時対応の在り方	青森県青森市立三内西小学校(青森市小学校給食センター) 栄養教諭 鳴海祐子 岐阜県関市立旭ヶ丘中学校(関市学校給食センター) 栄養教諭 古田恵 広島県海田町立海田東小学校 栄養教諭 佐久間有佳	東京都健康安全研究センター微生物部 病原細菌研究科主任研究員 森功次 沖縄県那覇市立天久小学校 栄養教諭 崎浜あづさ